

まちづくりを考えてみよう月間

まちづくり本部では「2040年のはるひ野」の在り方について、幅広い年齢層・視点から将来的な全体構想やその達成に向けた施策/中間目標の策定を進めています。今月は「まちづくりを考えてみよう月間」として、みなさんでより良いはるひ野の将来について考えてみましょう。

より多くのご意見をいただくために、11月12日「はるひ野縁日」で実施したアンケートを、引き続き実施いたしますので、ご協力をお願いします。

(アンケート結果を元に、テーマ別にディスカッションを計画しています)

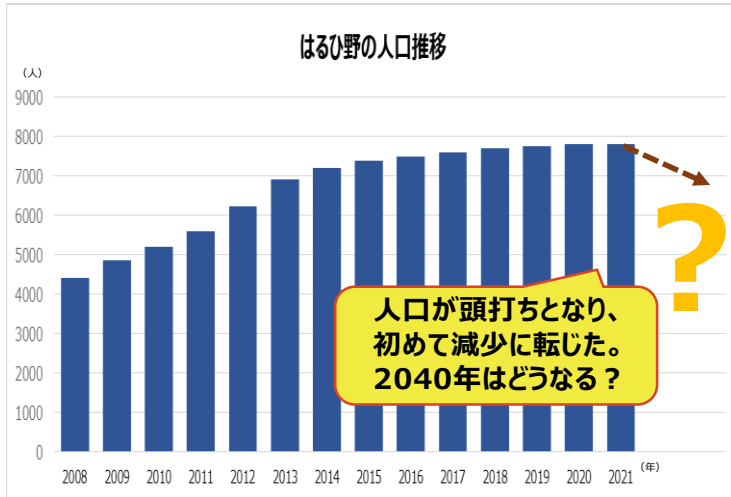
こちらのQRコードからアンケートフォームにて
ご意見ををお願いします。

はるひ野
2040

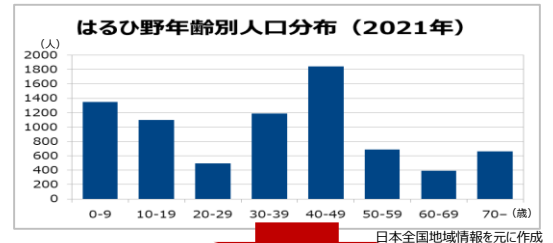


はるひ野町内会まちづくり本部

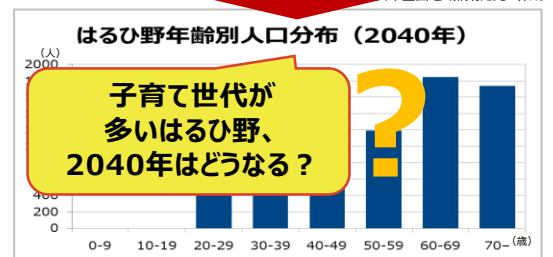
2040年 あなたははるひ野に住んでいますか？ そのとき、はるひ野はどうなっているでしょうか？



川崎市町丁別年齢別人口を元に作成



日本全国地域情報を元に作成



子供たちの多くは独立、町を出ていく

今一番多い40代の住民の高齢化

空き家は増えるが土地がない新築を建てられない

若い世代が入らない若返らない町

過疎化・高齢化で町内清掃や緑化活動ができない

草木がボーボー

犯罪の起きやすい町

住民同士のコミュニケーション不足
災害時の孤立、助け合えない

町に魅力がない
資産価値が下がる

このままでいい？なにができる？

